



2019年 第1四半期決算説明資料

株式会社ブリヂストン

May 13, 2019

1 . 2019年第1四半期業績	3
2 . 2019年上期業績見通し	9

1. 2019年第1四半期業績

2019年第1四半期 事業環境



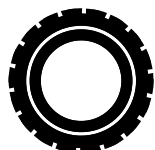
為替

- USDは円安、EURは円高に推移
1USD=110円 1EUR=125円
(参考) 18年1Q 1USD=108円 1EUR=133円



原材料

- 天然ゴム、原油価格ともに対前年若干下回る



タイヤ需要 (PSR/TBR)

- 欧米PSR-OEなど、一部に弱さが見られるも、
グローバル合計では前年並みの需要

相場動向（平均価格）推移

	2018年				2019年
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
天然ゴム 〈TSR20〉※ (¢/kg)	146	140	133	126	139
天然ゴム 〈RSS#3〉※ (¢/kg)	171	164	145	139	164
原油 〈WTI〉 (\$/bbl)	62	67	70	59	54

※ Source: Singapore Commodity Exchange Limited 期近市況価格

タイヤ需要※1（本数前年比） ※1 需要数値は当社推定

	PSR		TBR	
	OE	REP	OE	REP
日本	100%	97%	99%	101%
北米	93%	104% (USTMA102%)	113%	94% (USTMA99%)※2
欧州	94%	97%	102%	109%

※2 Source: U.S. Tire Manufacturers Association

2019年第1四半期 タイヤ販売（対前年販売本数比）



PSR

新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル	97%
-------	-----

新車用タイヤ

日本	104%
北米	86%
欧州	105%
中国・アジア大洋州	100%

補修用タイヤ

日本	99%
北米	100%
欧州	96%
中国・アジア大洋州	87%



TBR

新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル	101%
-------	------

新車用タイヤ

日本	99%
北米	116%
欧州	105%
中国・アジア大洋州	100%

補修用タイヤ

日本	103%
北米	94%
欧州	103%
中国・アジア大洋州	94%



ORR ※

超大型ORR	115%
大型ORR	110%

ORR超大型/大型共に伸長



PSR

18インチ以上

グローバル (内、REP)	105% (115%)
------------------	----------------

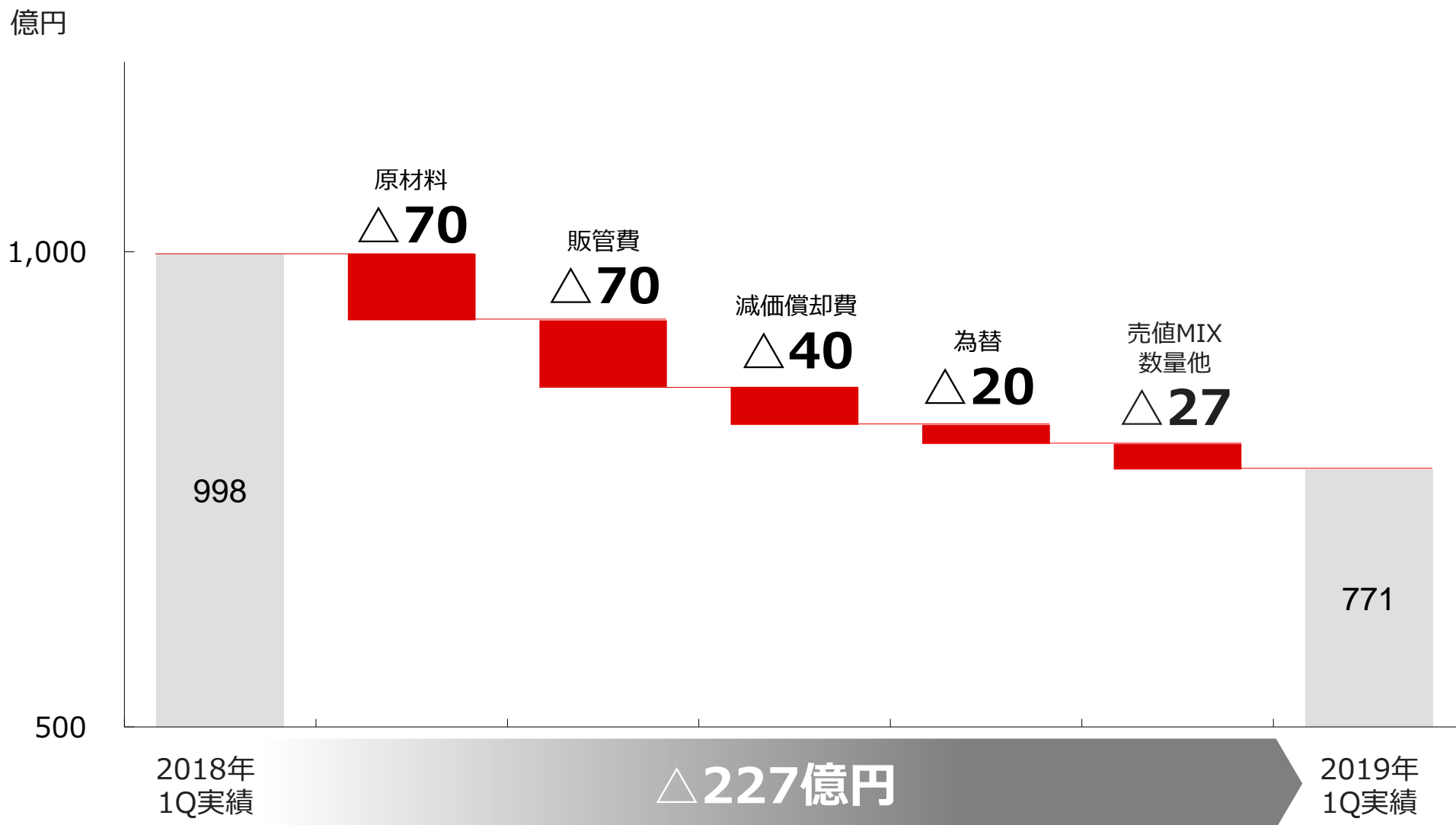
※ORRのみゴム量ベース

2019年第1四半期 連結業績概要

(単位：億円)

	2018年 第1四半期実績	2019年 第1四半期実績	増減 (%)
売上高	8,598	8,482	△1
タイヤ部門	7,150	7,106	△1
多角化部門	1,497	1,416	△5
営業利益	998 利益率 11.6%	771 利益率 9.1%	△23 利益率 △2.5%
タイヤ部門	963	795	△17
多角化部門	37	△24	-
経常利益	927	838	△10
親会社株主に帰属する 四半期純利益	634	603	△5
USDドル	108円	110円	+2円
ユーロ	133円	125円	△8円

2019年第1四半期 營業利益增減要因 (前年差)



2019年第1四半期 所在地別セグメント業績概要

(単位：億円)

	2018年 第1四半期実績	2019年 第1四半期実績	増減(%)
連結 売上高	8,598	8,482	△1
日本	2,685	2,706	+1
米州	4,089	4,100	-
欧州・ロシア・中近東・アフリカ	1,428	1,427	-
中国・アジア大洋州	1,600	1,537	△4
連結 営業利益	998	771	△23
日本	380	279	△27
米州	425	334	△21
欧州・ロシア・中近東・アフリカ	△6	24	-
中国・アジア大洋州	173	126	△27

2. 2019年上期業績見通し

2019年上期 事業環境見通し



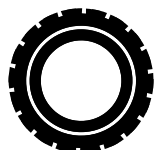
為替

- USDは円安、EURは円高の想定



原材料

- 天然ゴム価格は前年並み、
原油価格は前年を若干下回る想定



タイヤ需要 (PSR/TBR)

- 欧米PSR-OEなど、一部に弱さが見られるも、
グローバル合計では前年並みを見込む

為替動向

	2018年			2019年
	上期	下期	通期	上期
USDドル	109	112	110	110
ユーロ	131	129	130	125

タイヤ需要※ (本数前年比) ※ 需要数値は当社推定

	PSR		TBR	
	OE	REP	OE	REP
日本	103%	97%	96%	101%
北米	93%	102%	104%	97%
欧州	95%	99%	101%	105%

総括

連結業績

1Q実績 鉱山用含むタイヤ販売は堅調も、石化系原材料価格上昇影響、化工品事業の再構築費用等により対前年営業減益

上期見込 売上高、営業利益予想は2月発表計画から変更なし
ORR超大型/大型、PSR-HRD(18インチ以上)の継続的な伸長を目指す

Highlights

- ORR超大型/大型、PSR-HRD(18インチ以上)共に、高い伸長継続を見込む
- 石化系原材料価格上昇の影響をカバーするため、適正な価格水準を維持
- 多角化部門において、抜本的な事業の再構築を進める



免責条項

本資料に掲載されている業績予想、計画、戦略目標などのうち歴史的事実でないものは、作成時点で入手可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。そのため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の当社を取り巻く経済環境・事業環境などの変化により、実際の業績が掲載されている業績予想、計画、戦略、目標などと大きく異なる可能性があります。